

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産等の状況)

	流動資産	固定資産	総資産	負債	純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期第3四半期	166,561	198,193	364,755	99,487	265,267
20年3月期	199,503	212,647	412,150	123,851	288,299

当第3四半期末の総資産は前連結会計年度末比473億95百万円減少の3,647億55百万円となりました。流動資産においては、前期から今期初めにかけての生産設備増強に伴う支払に有価証券(譲渡性預金)を充当した他、市場の収縮に伴う売掛金の減少とたな卸資産の圧縮により329億42百万円減少しました。固定資産においては、有形固定資産の償却が進んだことや投資有価証券が株式市場の低迷による影響を受けたことにより144億53百万円の減少となりました。

負債は、前連結会計年度末比243億63百万円減少の994億87百万円となりました。主として生産減による買掛金と設備に係る未払金の減少によります。

純資産は、前連結会計年度末比230億31百万円減少の2,652億67百万円となりました。四半期純損失を計上したことに加え、配当及び株式市場の低迷と円高による評価・換算差額等の減少の影響です。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比2.8ポイント上昇の72.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期第3四半期	24,049	△19,585	△7,918	27,245
20年3月期第3四半期	26,064	△34,075	△2,284	31,266

営業活動によるキャッシュ・フローにより得られた資金は、前年同期比20億14百万円減少の240億49百万円となりました。当第3四半期連結会計期間3ヶ月においては、四半期純損失であったものの、減価償却費及び売掛債権の減少により90億30百万円の収入となっています。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比144億90百万円減少の195億85百万円となりました。前年同期は、新工場の取得をはじめ、自動車用センサ製造会社株式の追加取得による子会社化などの大型投資を行っています。当第3四半期連結会計期間3ヶ月では主に有形及び無形固定資産の取得により38億76百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期22億84百万円の支出に対して、79億18百万円の支出となりました。前年同期においては、短期借入金を圧縮し、社債を発行した結果、純額で85億15百万円の調達を行っており、支出面では配当金の支払の他、自己株式の取得に49億1百万円支出しています。当第3四半期連結会計期間3ヶ月では中間配当の支払と、短期借入金の圧縮の結果、41億35百万円の支出となっています。

(注) 20年3月期第3四半期のキャッシュ・フローの状況(前年同期)は、前年度第3四半期財務・業績の概況より記載しています。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

(平成21年3月期の予想)

	自動車 関連事業	情報通信・ セラミック 関連事業	その他の 事業	消去又は 全社	連 結
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円	百万円 %
売上高	189,500 (△9.5)	98,600 (△24.7)	5,007 (△6.5)	(107)	293,000 (△15.2)
営業利益	21,000 (△41.8)	△27,200 (-)	△300 (-)	-	△6,500 (-)
経常損失(△)					△10,300 (-)
当期純損失(△)					△12,600 (-)

(注) 1 第4四半期想定為替レート 1US\$=90円、1ユーロ=115円

2 括弧内の数値は、対前年同期増減率を表しています。

平成20年10月30日に業績予想の下方修正を行いました。想定以上の需要の冷え込みと円高により、当社グループを取り巻く事業環境は一段と厳しい状況となりました。このため平成21年3月期の業績予想を上記のとおり下方修正いたします。

なお、当社は現在、当社グループの事業計画の見直しを行っています。為替、市場の動向はもとより、当該事業計画によっても通期業績が大きく変動する可能性があります。

(配当予想について)

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営における最重要政策のひとつと認識し、安定的な配当の継続を基本方針としています。

しかしながら、上述のとおり平成21年3月期通期の業績予想を下方修正したものの、不確定要素も大きいことから、現時点では未定とさせていただきます。事業計画が固まり次第、今後の見通し等を総合的に勘案して提示させていただく予定です。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高は、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として算定しており、実地棚卸は省略しています。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

重要性の乏しい連結会社における法人税等の納付税額の算出に関しては、税引前四半期純利益に前事業年度の税効果会計適用後の法人税等の負担率を使用して計算しています。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計方針の変更)

四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用し、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(内閣府令第64号)及び『「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」の取扱いに関する留意事項について』に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。これによる損益に与える影響は軽微です。

リース取引に関する会計基準の適用

従来、所有権移転外ファイナンス・リース取引は賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 最終改正平成19年3月30日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 最終改正平成19年3月30日)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から早期適用できるようになったことに伴い、当社及び国内の連結子会社において平成20年4月1日以降契約した所有権移転外ファイナンス・リース取引につき通常の売買取引に準じた会計処理に変更し、有形固定資産又は無形固定資産に属する各科目に含めて計上しています。

なお、リース資産及びリース債務は、リース料総額で計上し、その減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

これによる損益に与える影響はありません。

(追加情報)

棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

たな卸資産については、前第3四半期連結累計期間において、主として移動平均法による原価法によっていましたが、前連結会計年度末において、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を早期適用したことにより、当第3四半期連結累計期間においては、主として移動平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)により評価しています。これにより、従来の方法と比べ、当第3四半期連結累計期間の営業利益は2,795百万円、経常利益、税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,713百万円減少しています。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,616	23,363
受取手形及び売掛金	49,564	56,131
有価証券	11,299	23,558
たな卸資産	69,082	76,453
繰延税金資産	5,883	11,347
その他	6,474	9,136
貸倒引当金	△358	△488
流動資産合計	166,561	199,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	63,761	65,461
機械装置及び運搬具(純額)	53,132	58,074
土地	19,020	18,717
建設仮勘定	2,856	5,362
その他(純額)	2,598	2,581
有形固定資産合計	141,369	150,197
無形固定資産		
のれん	8,405	9,236
ソフトウェア	4,820	2,516
その他	60	—
無形固定資産合計	13,286	11,752
投資その他の資産		
投資有価証券	29,791	46,395
繰延税金資産	12,005	1,462
その他	1,846	2,936
貸倒引当金	△105	△97
投資その他の資産合計	43,538	50,697
固定資産合計	198,193	212,647
資産合計	364,755	412,150

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,037	31,482
短期借入金	2,673	4,399
リース債務	142	—
未払法人税等	1,650	3,865
繰延税金負債	271	191
その他	18,545	30,924
流動負債合計	45,320	70,864
固定負債		
社債	36,099	36,099
長期借入金	200	200
リース債務	989	—
退職給付引当金	15,193	14,307
負ののれん	15	31
繰延税金負債	499	439
その他	1,169	1,910
固定負債合計	54,167	52,987
負債合計	99,487	123,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	55,167	55,174
利益剰余金	174,598	182,946
自己株式	△14,981	△14,960
株主資本合計	262,653	271,029
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,301	15,896
為替換算調整勘定	△6,766	△857
評価・換算差額等合計	534	15,039
少数株主持分	2,078	2,230
純資産合計	265,267	288,299
負債純資産合計	364,755	412,150

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	242,424
売上原価	202,582
売上総利益	39,842
販売費及び一般管理費	34,617
営業利益	5,224
営業外収益	
受取利息	1,191
受取配当金	832
負ののれん償却額	15
その他	748
営業外収益合計	2,788
営業外費用	
支払利息	466
持分法による投資損失	152
為替差損	3,467
その他	521
営業外費用合計	4,608
経常利益	3,404
特別利益	
固定資産売却益	10
特別利益合計	10
特別損失	
固定資産処分損	224
投資有価証券評価損	720
特別損失合計	945
税金等調整前四半期純利益	2,469
法人税、住民税及び事業税	4,127
法人税等調整額	684
法人税等合計	4,812
少数株主利益	401
四半期純損失(△)	△2,744

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,469
減価償却費	23,435
のれん償却額	815
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	877
受取利息及び受取配当金	△2,023
支払利息	466
持分法による投資損益 (△は益)	152
投資有価証券評価損益 (△は益)	720
固定資産処分損益 (△は益)	214
売上債権の増減額 (△は増加)	5,190
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,438
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,737
その他	△3,105
小計	28,914
利息及び配当金の受取額	1,635
利息の支払額	△382
法人税等の支払額	△6,118
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△1,647
有価証券の増減額 (△は増加)	7,184
有形固定資産の取得による支出	△23,038
有形固定資産の売却による収入	137
無形固定資産の取得による支出	△2,430
投資有価証券の取得による支出	△713
投資有価証券の売却による収入	1,010
その他	△86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,693
自己株式の取得による支出	△55
自己株式の売却による収入	28
配当金の支払額	△5,881
その他	△316
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,002
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,456
現金及び現金同等物の期首残高	31,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,245

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用し、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	自動車関連 事業 (百万円)	情報通信・ セラミック 関連事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	153,394	85,202	3,907	242,504	(79)	242,424
営業利益又は営業損失(△)	22,079	△16,639	△215	5,224	—	5,224

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日 本 (百万円)	北 米 (百万円)	欧 州 (百万円)	その他の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	197,624	50,577	52,105	37,734	338,041	(95,616)	242,424
営業利益又は営業損失(△)	△8,097	1,069	3,254	5,112	1,338	3,886	5,224

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	北 米	欧 州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	88,382	51,945	27,641	26,021	193,991
II 連結売上高(百万円)					242,424
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	36.5	21.4	11.4	10.7	80.0

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

参考資料) 前第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表等

(1) 【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
売上高	260,580
売上原価	191,382
売上総利益	69,198
販売費及び一般管理費	34,701
営業利益	34,496
営業外収益	
受取利息	1,399
受取配当金	786
持分法による投資利益	557
負ののれん償却額	15
その他	1,657
営業外収益合計	4,417
営業外費用	
支払利息	456
為替差損	439
その他	1,623
営業外費用合計	2,519
経常利益	36,393
特別利益	
固定資産売却益	18
投資有価証券売却益	13
特別利益合計	31
特別損失	
固定資産処分損	316
特別損失合計	316
税金等調整前四半期純利益	36,108
法人税、住民税及び事業税	11,504
法人税等調整額	1,498
法人税等合計	13,003
少数株主利益	331
四半期純利益	22,773

(2) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	36,108
減価償却費	17,349
のれん償却額	381
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	166
受取利息及び受取配当金	△2,186
支払利息	456
持分法による投資損益 (△は益)	△557
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△13
固定資産処分損益 (△は益)	298
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,849
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,323
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,864
その他	△3,608
小計	43,088
利息及び配当金の受取額	2,312
利息の支払額	△305
法人税等の支払額	△19,030
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,064
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	623
有価証券の増減額 (△は増加)	21,100
有形固定資産の取得による支出	△40,357
有形固定資産の売却による収入	134
無形固定資産の取得による支出	△1,022
投資有価証券の取得による支出	△3,635
投資有価証券の売却による収入	42
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△10,878
その他	△83
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11,378
社債の発行による収入	19,893
自己株式の取得による支出	△4,901
自己株式の売却による収入	6
配当金の支払額	△5,835
その他	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,991
現金及び現金同等物の期首残高	41,257
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,266

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	自動車関連 事業 (百万円)	情報通信・ セラミック 関連事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	156,322	100,606	3,733	260,662	(81)	260,580
営 業 利 益	30,412	4,050	34	34,496	—	34,496

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	日 本 (百万円)	北 米 (百万円)	欧 州 (百万円)	その他の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	224,354	67,854	51,627	33,049	376,885	(116,305)	260,580
営 業 利 益	24,645	2,191	3,409	4,754	35,001	(504)	34,496

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	北 米	欧 州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	106,834	51,411	29,061	26,036	213,344
II 連結売上高(百万円)					260,580
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	41.0	19.7	11.2	10.0	81.9